

北海道小清水町
NPO 法人グラウンドワークこしみず
株式会社ルネサンス
株式会社OKULAB
株式会社アトリエブंक
株式会社乃村工藝社
株式会社カロリー
株式会社イーベース・ソリューションズ

役場に併設した複合機能施設として日本初のフェーズフリー認証施設 小清水町防災拠点型複合庁舎「ワタシノ」が 「2024 グッドデザイン賞」を受賞



小清水町防災拠点型複合庁舎「ワタシノ」 「2024年度グッドデザイン賞」 2024 グッドデザイン賞（事業主体:小清水町 受賞企業:株式会社乃村工藝社）

北海道小清水町が公民連携で取り組む、小清水町防災拠点型複合庁舎「ワタシノ」はこのたび、「2024年度 グッドデザイン賞」（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）にてグッドデザイン賞を受賞しました。

「ワタシノ」は、日常時・災害時の居場所づくりで、町のにぎわいと持続可能なまちづくりを目指す、役場併設の複合機能施設として、日本初の認証を受けたフェーズフリー認証施設です。

「ワタシノ」は、2018年の北海道胆振東部地震によるブラックアウトを受け、これまで以上に町民が安全・安心に暮らせる「災害に強いまちづくり」が重要と考え誕生しました。「フェーズフリー」の概念を取り入れ、日常生活を豊かにし人々が集える機能（コミュニティスペース、カフェ/ランドリー/フィットネスジム&スタジオ）を役場庁舎に併設。災害時は防災拠点になり、炊き出し、洗濯、シャワーの利用及び休憩所として災害時に活用することができます。

本アワードの受賞を機に、さらなる「ワタシノ」の活性化とコミュニティ再生に取り組み、過疎化や高齢化という社会課題の解決に寄与してまいります。

グッドデザイン賞 審査員による評価コメント

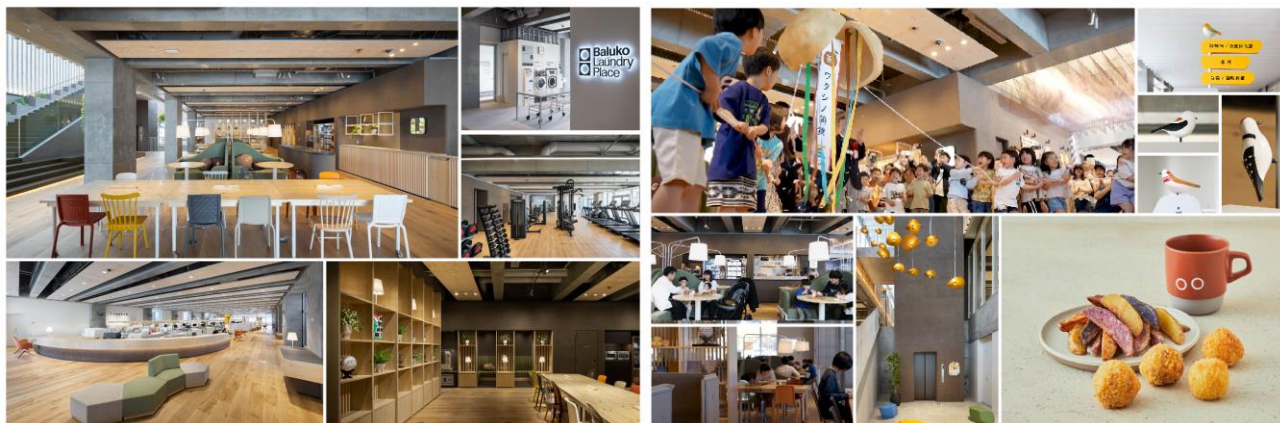
「用事がなくても通う場所」として様々なコンテンツが計画された防災拠点型複合庁舎。防災拠点を日常的に使うことでいざ災害が起こった際の混乱やストレスを軽減させるアイデアと実践的な計画、またメッセージをストレートに表現したネーミングも素晴らしい。公共施設がみんなの居場所になると、町民同士や職員との間に新たな関係性が生まれ、地域の営みに豊かな循環を生んでゆく。「ワタシノ」の計画はよき循環のきっかけを作る施設としてしっかりと稼働しており人口減少・高齢化が進む地方都市における役場の好事例として高く評価された。

「ワタシノ」デザインのポイント

役場庁舎を「用事がないと行かない場所」から、「日常的に訪れたくなる場所」へとあり方をリデザインしたことで、町民が集い、まちとの関係性が新しく育まれる庁舎へ。

- ・ 役場、カフェ、ランドリー、フィットネス等の日常機能が共存・調和する「用事がなくても通いたくなる」庁舎
- ・ 日常時・災害時問わず、その魅力や機能を発揮する「フェーズフリー」の考え方を応用した設備や空間デザイン
- ・ 10社超の民間事業者と小清水町が力を合わせて作り上げた、全国でここだけの商品やサービス、チームアップ

その他、詳細は[受賞ギャラリー](#)をご覧ください。



施設概要

施設名称	小清水町防災拠点型複合庁舎（通称「ワタシノ」）
所在地	北海道斜里郡小清水町元町2丁目1番1号
事業者・建築主	北海道小清水町
建物延床面積	3942.95㎡（内にぎわいエリア 1346.52㎡）
施設構成	役場庁舎、商工会、コミュニティスペース、カフェ、ランドリー、フィットネスジム&スタジオ、ボルダリングウォール

今後の取り組み

「ワタシノ」では、町民参加による日本初「フェーズフリー認証庁舎での防災シミュレーション」を実施いたします。地震が発生した想定で「ワタシノ」を全館停電・断水を同時実施し、フェーズフリー対応を検証します。実施日程は決定次第、お知らせいたします。（当初予定の10月から延期になりました）

連携企業と役割一覧

事業者	北海道小清水町
にぎわいエリア運営管理	NPO法人グラウンドワークこしみず
にぎわいエリア運営サポート	小清水町商工会
にぎわいエリア企画監修、フィットネスジム&スタジオ監修	株式会社ルネサンス
カフェ企画、ランドリー監修	株式会社OKULAB
建築設計	株式会社アトリエバンク
にぎわいエリア企画、空間/VIデザイン、開業PR	株式会社乃村工芸社
カフェ監修	株式会社カロリー
ボルダリングウォール監修	株式会社モンベル
DX監修	株式会社イーベース・ソリューションズ
防災監修	一般社団法人フェーズフリー協会